

議会懇談会開催結果報告書

令和元年第3回定例会において議決された議会懇談会について、次のとおり実施したので、その結果を報告する。

令和2年2月27日

上富良野町議会議長 村上和子様

議会運営委員会
委員長 米沢義英

記

1 開催の目的

上富良野町自治基本条例による「議会の役割と責務」の趣旨に基づき、議会の広聴活動の一環として、参加された町民が発言しやすい環境整備（小グループでの対話）を行って議会懇談会を開催し、町民からいただいた意見を参考にして、明るく活力あるまちづくりのための調査・審査・政策提言などの議会活動・議員活動の糧とするため。

2 開催日 令和2年2月14日(金)

3 会場及び参加人数 保健福祉総合センター かみん 31人

4 出席議員数 13人

5 懇談内容等

(1) 懇談

常任委員会毎で4つのグループをつくり、参加者の関心が高い課題を次々にテーマとして、2部構成による対話形式の懇談を行った。懇談では参加者が自由に別のグループを移動でき、また、飲料やトイレなども自由にできるように工夫した。まちづくり全般について、参加者から多くの意見・質問が寄せられ、議員との懇談が図られた。

【グループテーマ】

- ・総務産建1グループ 「人口減少対策」「予約型乗合タクシー」など
- ・総務産建2グループ 「複合型拠点施設」「日の出公園駐車場」など
- ・厚生文教3グループ 「子育て支援」「町立病院」「高齢者支援」など
- ・厚生文教4グループ 「上富良野高校」「不登校」「公共施設」など

(2) 参加者アンケート

参加者に対し、議会懇談会に対するアンケート調査を実施した。

6 結果報告

「かみふらの議会だより」に議会懇談会の内容を掲載する。

7 まとめ

これまでの議会懇談会のあり方を見直し、対面方式から円卓風、13名の議員が一つの会場で対応、懇談テーマを参加者の発言から選択して、できるだけ多くの参加者が発言しやすい環境整備を行うことにより、全員から活発な発言をいただけた。

参加者の意見は、今後の議会活動・議員活動の調査・審査・政策提言などの参考とすることとした。

今後も引き続き、町民の意見やアンケート結果を参考にしながら、より参加しやすい、発言しやすい議会懇談会の運営方法の検討とさらなる見直しを進めるとともに、町民にとって身近で開かれた議会を目指していく。